

2026年度 SARTRAS 共通目的事業 若手研究者論文等公表支援事業
出版奨励金支援制度 公募要領（総合研究大学院大学）
（受託者 一般社団法人大学共同利用研究教育アライアンス（IU-REAL））

本事業は、IU-REAL が一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）から委託を受け、若手研究者が、IU-REAL 構成法人（[人間文化研究機構](#)、[自然科学研究機構](#)、[高エネルギー加速器研究機構](#)、[情報・システム研究機構](#)、[総合研究大学院大学](#)（以下「総研大」））の設備等の活用を通じた共同研究による学術図書^{注1}を刊行する際の出版費用（国内外の出版社等からオープンアクセス出版する際のBPC、CPC含む）を支援します。

(1) 支援対象

支援対象は、以下の要件を全て満たし、2027年2月末日までに刊行を予定しているものとします。

- ①2026年4月1日時点において、著者又は主たる編者が、45歳未満又は博士号取得後10年以内の日本国内の研究機関に所属する研究者^{注2}である共著又は編著であること
- ②Clarivate社が提供するJournal Citation Report (JCR)に掲載されている出版社を含め、大学出版局（大学出版会、大学出版部を含む）など総研大が認める学術書の出版実績がある出版社から出版すること
- ③「完成した原稿等」^{注3}を提出することが可能であること
- ④総研大所属の研究者^{注2}が共著者、編者、分担執筆者のいずれかに含まれる著作物であること

(注1) 以下に該当する著作物は対象外です。なお、過去に他の助成金等を受けて刊行した図書と同一体系の図書であっても、以下の項目に該当しなければ申請可能です。

- ・既にインターネットや学術誌等を通じて公表されている論文、又は公表が義務付けられている論文（例：博士論文）を単に集成し、刊行するもの
- ・共同研究の成果とは言い難いもの（例：共同研究と関連性の無い個人研究）
- ・単著により刊行されるもの
- ・市販しないもの

(注2) 「研究者」には、教育企画開発センター所属の教員、統合進化科学研究センター所属の教員、特別研究員、JSPSフェロー、客員研究員（連携研究員を除く）、統合進化科学コース（生命共生体進化学専攻）の在学生（正規生）が含まれます。

(注3) 「完成した原稿等」とは、出版社等へ原稿を渡して組版等の作業に取りかけられる状態の原稿を指します。外国語で出版する場合は、翻訳・校閲が既に完了しており、同様に出版社等への原稿を渡して作業に取りかけられる状態の原稿を指します。採択後、申請時点で提出したものから校正（誤植や体裁の誤り等の修正）の範疇を超えて修正することはできません。また、申請書に記載の刊行物の名称、発行部数は、原則として変更できません。

(2) 支援額及び支援対象となる経費

支援上限額は、直接出版費（印刷に係る経費^{注4}）から図書の売上げ収入見込みを差引いた、当該学術図書を刊行するために必要とされる経費の額となります。

申請は、『ア. 「紙媒体のみ」又は「紙媒体、電子媒体の双方」で刊行するもの』、『イ. 電子媒体のみで刊行するもの』、『ウ. オープンアクセス出版する場合のBPC(Book Processing Charge)又はCPC (Chapter Processing Charge)』のいずれでも可能です。

支援上限額の算出方法は、以下のア. イ. 又はウ. のとおりです。ただし、限度額（和文出版150万円、英文（和文以外）出版300万円）を超えることはできません。

ア. 学術図書を「紙媒体のみ」又は「紙媒体、電子媒体の双方」で刊行する場合

$$\text{支援上限額} = \text{直接出版費（税込）} - \{ \text{定価（税込）} \times 0.7 \times 0.5 \times (\text{発行部数} \times 0.6) \}$$

0.7=卸売係数 0.5=原価率 0.6=売上率

イ. 学術図書を「電子媒体のみ」で刊行する場合

$$\text{支援上限額} = \text{直接出版費（税込）} \times 0.8 \quad 0.8=\text{原価率}$$

ウ. オープンアクセス出版する場合

$$\text{支援上限額} = \text{BPC 又は CPC 実費額}$$

※オープンアクセス出版する場合は、本事業で支援する経費と、別経費を組み合わせ、BPC 又は CPC の支払いに使用することも可能です。

(注4)

- ・直接出版費のうち以下のa)～g)の実費額
 - a) 組版代 b) 製版代 c) 刷版代 d) 印刷代 e) 用紙代 f) 製本代 g) 電子化代
- ・BPC 又は CPC の実費額

※事業予算の残額が上記の支援上限額を下回る場合、予算残額で支援打ち切りとなる場合があります。

(3) 申請方法

申請者は、(4)申請受付期間内に、以下の申請フォームより申請してください（申請には総研大が契約するMicrosoft アカウントが必要です）。

<https://forms.cloud.microsoft/r/zMGLfmHRJ3>

申請にあたっては、出版社等と、本事業の目的・性格等について事前に十分協議を行った上で、申請書類を作成してください。なお、申請書類の作成、提出に当たり、出版社等が代行することは認めません。

申請に必要な書類は、以下のとおりです。

申請区分	申請書類
ア. 「紙媒体のみ」又は「紙媒体、電子媒体の双方」紙媒体のみで刊行する場合	・ 様式1：出版奨励金申請書（Excel データ） ・ 様式2-1：見積書（学術図書刊行用）（PDF データ） ・ 様式3：発行部数積算書（PDF データ） ※紙媒体で刊行する場合、発行部数のうち市販以外

	<p>の部数は30部までとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・完成した原稿等の写し（PDF データ） ・学術書出版リスト（出版社に依頼し、直近3年分の学術書の出版実績について代表的なものを10件程度抽出した書類を作成してください。様式は任意です）
イ. 電子媒体のみで刊行する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・様式1：申請書（Excel データ） ・様式2-2：見積書（電子媒体刊行用）（PDF データ） ・完成した原稿等の写し（PDF データ） ・学術書出版リスト（出版社に依頼し、直近3年分の学術書の出版実績について代表的なものを10件程度抽出した書類を作成してください。様式は任意です）
ウ. オープンアクセス出版する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・申請書（Excel データ） ・契約書等（金額が明記されたもの）（PDF データ） ・完成した原稿等の写し（PDF データ） ・学術書出版リスト（出版社に依頼し、直近3年分の学術書の出版実績について代表的なものを10件程度抽出した書類を作成してください。様式は任意です）

※日本語・英語以外の場合は、全ての書類に、必ず、和訳を添付してください。

※PDF化した「見積書」、「発行部数積算書」等の原本は申請者が適切に保管してください。

※完成した原稿等の写し（PDF データ）は、原則一つのPDFファイルとしてください。

※著作権者全員から委任状を徴した上で申請してください。徴した委任状の提出は不要ですので、申請者が適切に保管してください。

※引用した論文等の著作権者の許諾を受ける必要がある場合は、必ず利用許諾を受けた上で、申請してください。

(4) 申請受付期間

2026年6月25日～12月18日

※ただし、本年度の予算額に達した場合は、受付を終了する場合があります。

(5) 支援対象の決定

申請後、学術情報基盤事務室図書係が申請要件を満たすことが確認できたものから先着順に採択し、申請者に連絡いたします。採択連絡受理後、申請者は、速やかに出版契約を締結してください。

(6) 留意事項

① 総研大以外に所属する若手研究者は、総研大に所属する共著者、編者または分担執筆者を通じて、申請を行うことを要します。

② 統合進化科学コース（生命共生体進化学専攻）以外のコース（専攻）に在籍する総研大生は、総研大本部ではなく所属するコースが置かれる大学共同利用機関（基盤機関）に申請する必要があります。詳細は基盤機関の本事業担当部署にご確認ください。

③ 申請書類に含まれる個人情報、IU-REAL 及び総研大において、本事業に係る公募・採択・経費支援に係る業務及び SARTRAS への事業報告のために使用します。なお、採択案件に関する情報（論文名、掲載誌名、著者名、著者の所属研究機関名等）については、IU-REAL のホー

ムページで公開します。これらの情報の取扱いについて、十分ご理解の上、申請手続きを行ってください。

- ④採択後、本資金により刊行する場合は、出版契約書の締結が必要になります。
- ⑤印税については無印税とし、著者・编者・著作権者は、一切の利益を受けることができません。
- ⑥刊行物には、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）共通目的事業・委託事業「若手研究者論文等公表支援事業（受託者 IU-REAL）」による助成を受けていることを表示してください。

（記載例）

和文：本刊行物は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）共通目的事業「若手研究者論文等公表支援事業（受託者 IU-REAL）」の助成を受けたものです。

英文：This publication was supported by publication grants from SARTRAS (entrusted to IU-REAL).

- ⑦刊行物の発行後、別に定める提出期限までに、以下の書類を提出してください。
 - ア. 学術図書を「紙媒体のみ」又は「紙媒体、電子媒体の双方」で刊行する場合
 - ・「刊行物の出荷先の一覧表」及び「出荷した際の伝票の写し」
 - ・出版物（紙媒体） 1冊
 - ・請求書
 - イ. 学術図書を「電子媒体のみ」で刊行する場合
 - ・出版物（PDF データ）
 - ・当該出版物の情報が掲載された出版社のホームページ又は当該出版物の購入が可能な出版社等のホームページの URL
 - ・請求書
 - ウ. オープンアクセス出版する場合
 - ・当該出版物を閲覧可能な出版社等のホームページの URL
 - ・請求書（法人支払いが可能な場合は、支払情報を入力するウェブページの URL 等を連絡すること。）
- ⑧採択者には、当該刊行物に係る書評、記事等が、新聞（全国紙）、学会誌等において掲載された場合、及び当該刊行物が学会や研究助成団体等が実施する出版賞を受賞した場合の情報提供について、別途依頼させていただきます。

(7) 担当部署連絡先

学術情報基盤事務室図書係 046-858-1528

メールアドレス lib[at]ml.soken.ac.jp（[at]は@に変換してください。）